

関西SDGsプラットフォーム「食品ロス0フォーラム」開催

大阪支社発

オンラインフォーラム画面



関西の民間企業、市民・今回フォーラムを開催
 社会団体、大学・研究機関、自治体・政府機関などが連携、協働すること、SDGs達成に向けた取り組みを創出していくこと、その目的で2017年に設立された「関西SDGプラットフォーム」(10月23日現在、会員数1032団体、事務局JICA関西、近畿経済産業局、関西広域連合)には、ビジネスネットワーク、環境ビジネス、共育、教育など、目的に応じた分科会組織がある。

食品ロス削減推進法の施行から1年。食品ロスについて教える、知る、考えるといった取り組みが各地、各所で増えてきており、削減に向けた具体的な取組も増えつつある。そうした中、関西SDGプラットフォーム食品ロス削減分科会「ZERO FOOD WASTE(食品ロス0分科会)」は19日、「食品ロス0フォーラム」をオンラインで開催した。農林水産省、大阪府、メーカー、流通、飲食店と多方面から招かれた講演者がそれぞれの食品ロス削減に向けた具体的な取組、現状について語った。

「量る」をテーマにオンラインで全国つなぐ

「量る」をテーマにオンラインで全国つなぐ
 食品ロス削減推進法の施行から1年。食品ロスについて教える、知る、考えるといった取り組みが各地、各所で増えてきており、削減に向けた具体的な取組も増えつつある。そうした中、関西SDGプラットフォーム食品ロス削減分科会「ZERO FOOD WASTE(食品ロス0分科会)」は19日、「食品ロス0フォーラム」をオンラインで開催した。農林水産省、大阪府、メーカー、流通、飲食店と多方面から招かれた講演者がそれぞれの食品ロス削減に向けた具体的な取組、現状について語った。

「量る」をテーマにオンラインで全国つなぐ
 食品ロス削減推進法の施行から1年。食品ロスについて教える、知る、考えるといった取り組みが各地、各所で増えてきており、削減に向けた具体的な取組も増えつつある。そうした中、関西SDGプラットフォーム食品ロス削減分科会「ZERO FOOD WASTE(食品ロス0分科会)」は19日、「食品ロス0フォーラム」をオンラインで開催した。農林水産省、大阪府、メーカー、流通、飲食店と多方面から招かれた講演者がそれぞれの食品ロス削減に向けた具体的な取組、現状について語った。



配信スタジオの様子

配信スタジオの様子
 食品ロス削減推進法の施行から1年。食品ロスについて教える、知る、考えるといった取り組みが各地、各所で増えてきており、削減に向けた具体的な取組も増えつつある。そうした中、関西SDGプラットフォーム食品ロス削減分科会「ZERO FOOD WASTE(食品ロス0分科会)」は19日、「食品ロス0フォーラム」をオンラインで開催した。農林水産省、大阪府、メーカー、流通、飲食店と多方面から招かれた講演者がそれぞれの食品ロス削減に向けた具体的な取組、現状について語った。

「量る」をテーマにオンラインで全国つなぐ
 食品ロス削減推進法の施行から1年。食品ロスについて教える、知る、考えるといった取り組みが各地、各所で増えてきており、削減に向けた具体的な取組も増えつつある。そうした中、関西SDGプラットフォーム食品ロス削減分科会「ZERO FOOD WASTE(食品ロス0分科会)」は19日、「食品ロス0フォーラム」をオンラインで開催した。農林水産省、大阪府、メーカー、流通、飲食店と多方面から招かれた講演者がそれぞれの食品ロス削減に向けた具体的な取組、現状について語った。

「量る」をテーマにオンラインで全国つなぐ
 食品ロス削減推進法の施行から1年。食品ロスについて教える、知る、考えるといった取り組みが各地、各所で増えてきており、削減に向けた具体的な取組も増えつつある。そうした中、関西SDGプラットフォーム食品ロス削減分科会「ZERO FOOD WASTE(食品ロス0分科会)」は19日、「食品ロス0フォーラム」をオンラインで開催した。農林水産省、大阪府、メーカー、流通、飲食店と多方面から招かれた講演者がそれぞれの食品ロス削減に向けた具体的な取組、現状について語った。

「量る」をテーマにオンラインで全国つなぐ
 食品ロス削減推進法の施行から1年。食品ロスについて教える、知る、考えるといった取り組みが各地、各所で増えてきており、削減に向けた具体的な取組も増えつつある。そうした中、関西SDGプラットフォーム食品ロス削減分科会「ZERO FOOD WASTE(食品ロス0分科会)」は19日、「食品ロス0フォーラム」をオンラインで開催した。農林水産省、大阪府、メーカー、流通、飲食店と多方面から招かれた講演者がそれぞれの食品ロス削減に向けた具体的な取組、現状について語った。

「量る」をテーマにオンラインで全国つなぐ
 食品ロス削減推進法の施行から1年。食品ロスについて教える、知る、考えるといった取り組みが各地、各所で増えてきており、削減に向けた具体的な取組も増えつつある。そうした中、関西SDGプラットフォーム食品ロス削減分科会「ZERO FOOD WASTE(食品ロス0分科会)」は19日、「食品ロス0フォーラム」をオンラインで開催した。農林水産省、大阪府、メーカー、流通、飲食店と多方面から招かれた講演者がそれぞれの食品ロス削減に向けた具体的な取組、現状について語った。

「量る」をテーマにオンラインで全国つなぐ
 食品ロス削減推進法の施行から1年。食品ロスについて教える、知る、考えるといった取り組みが各地、各所で増えてきており、削減に向けた具体的な取組も増えつつある。そうした中、関西SDGプラットフォーム食品ロス削減分科会「ZERO FOOD WASTE(食品ロス0分科会)」は19日、「食品ロス0フォーラム」をオンラインで開催した。農林水産省、大阪府、メーカー、流通、飲食店と多方面から招かれた講演者がそれぞれの食品ロス削減に向けた具体的な取組、現状について語った。

最後に、食品ロス削減度30年まで続けていく計画。今回はコロナ禍により、余儀なくオンラインとなり、開催となったが、それによって全国から集まる好結果も生まれたため、次回以降は会場開催とオンラインによるハイブリッド開催にする予定だ。